

平成29年度 全国学力・学習状況調査の瑞穂町の結果、分析及び方策等について

I 平成29年度全国学力・学習状況調査の結果（国語・算数、数学）について

1 結果内容

小学校6年生及び中学校3年生を対象に、全国学力・学習状況調査が平成29年4月18日に行われ、その結果が公表されました。この調査は、児童・生徒の学力や学習状況の把握・分析を通して、教育委員会の取組の成果や課題の検証、改善を図るとともに、学校における教育指導の改善・充実に役立てることを目的として実施されています。

平成29年度の結果と平成28年度の結果の比較（平均正答率）及び国との差（％）

<小学校第6学年>

	国語（主として知識）				国語（主として活用）			
	全国	都	町	国との差	全国	都	町	国との差
28年度	72.9	73.8	64.6	-8.3	57.8	59.8	50.3	-7.5
29年度	74.8	76.0	71.0	-3.8	57.5	60.0	53.0	-4.5
差	↑				↑			
	算数（主として知識）				算数（主として活用）			
	全国	都	町	国との差	全国	都	町	国との差
28年度	77.6	79.4	74.0	-3.6	47.2	49.8	40.6	-6.6
29年度	78.6	81.0	77.0	-1.6	45.9	49.0	41.0	-4.9
差	↑				↑			

<中学校第3学年>

	国語（主として知識）				国語（主として活用）			
	全国	都	町	国との差	全国	都	町	国との差
28年度	75.6	76.9	70.0	-5.6	66.5	68.6	57.8	-8.7
29年度	77.4	79.0	70.0	-7.4	72.2	74.0	64.0	-8.2
差	↓				↑			
	数学（主として知識）				数学（主として活用）			
	全国	都	町	国との差	全国	都	町	国との差
28年度	62.2	63.5	50.3	-11.9	44.1	45.6	32.8	-11.3
29年度	64.6	66.0	54.0	-10.6	48.1	50.0	39.0	-9.1
差	↑				↑			

2 傾向・分析

- 国語、算数・数学ともに、国や都と比較すると平均正答率を下回る結果となっています。しかし、今年度もほとんどの教科において、国との平均正答率との差が縮まっています。特に、算数・数学においては全部の項目で差が縮まっています。
- 裏面にある、「児童・生徒質問紙の結果」との関連において、普段の携帯電話・スマートフォンを利用する時間、普段の勉強する時間の項目と、学力調査の結果において大きな関係がありました。

Ⅱ 平成29年度全国学力・学習状況調査の結果（児童・生徒質問紙調査）について

1 結果内容

小学校6年生及び中学校3年生を対象に、全国学力・学習状況調査と同時に、児童・生徒の学習意欲や生活状況に関する質問紙調査も行われました。

平成29年度 質問紙調査の結果（抜粋）（％）

<小学校第6学年>

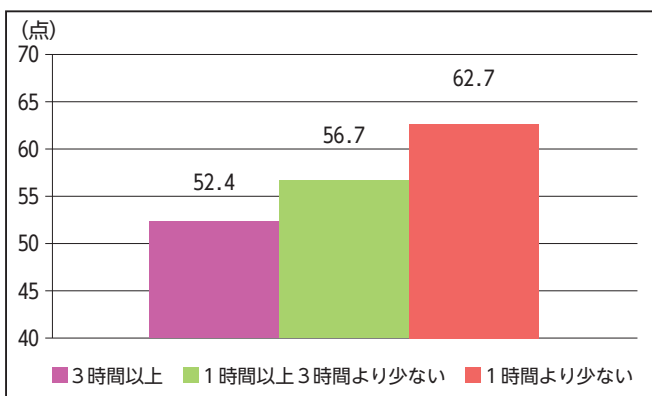
質問事項	選択肢（抜粋）	平成29年度 町	全国	国との差	平成28年度 町	短評
普段、1日当たりどのくらいの時間、携帯電話やスマートフォンで通話やメール、インターネットをしますか	4時間以上、3時間～4時間より少ない	12.4	7.0	5.4	12.2	携帯電話、スマートフォンの時間がやや増加
学校の授業以外に普段、1日当たりどれくらいの時間、勉強をしますか	3時間以上、2時間以上3時間より少ない	18.5	27.1	-8.6	16.4	勉強する時間が増加し、勉強をしない児童が減少
	1時間より少ない、全くしない	18.8	11.3	7.5	22.8	
家で、自分で計画を立てて勉強していますか	している・どちらかといえばしている	54.8	64.5	-9.7	46.5	自分で計画を立てて勉強をするが大幅に増加
地域や社会をよくするために何をすべきかを考えることがありますか	当てはまる・どちらかといえば当てはまる	40.8	42.3	-1.5	37.2	地域や社会のことを考える児童が増加

<中学校第3学年>

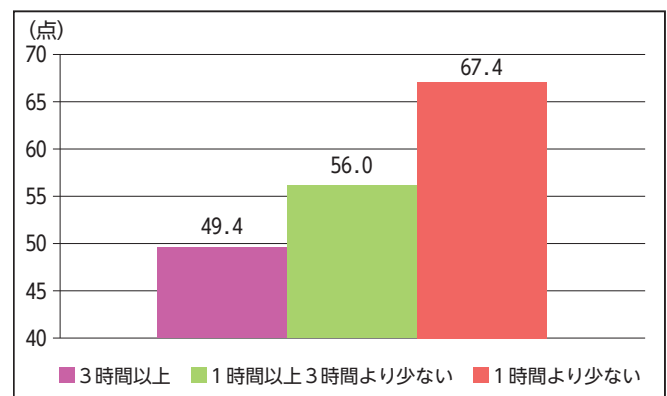
質問事項	選択肢（抜粋）	平成29年度 町	全国	国との差	平成28年度 町	
普段、1日当たりどのくらいの時間、携帯電話やスマートフォンで通話やメール、インターネットをしますか	4時間以上、3時間～4時間より少ない	28.3	18.1	10.2	22.9	携帯電話、スマートフォンの時間が大幅に増加
学校の授業以外に普段、1日当たりどれくらいの時間、勉強をしますか	3時間以上、2時間以上3時間より少ない	32.0	35.4	-3.4	27.0	勉強する時間が大幅に増加し、勉強をしない生徒が減少
	1時間より少ない、全くしない	20.0	13.2	6.8	21.6	
地域や社会をよくするために何をすべきかを考えることがありますか	当てはまる・どちらかといえば当てはまる	26.9	33.4	-6.5	27.5	地域や社会のことを考える生徒がやや減少

普段、1日当たりどれくらいの時間、携帯電話やスマートフォンで通話や、メール、インターネットをしますか。（国語、算数・数学「知識・活用」すべての平均正答率との関係）

（小学校 第6学年）



（中学校 第3学年）



2 傾向・分析

- 全体的に、勉強をする時間が増加しており、普段から家庭の協力も得て、児童・生徒の学習状況が改善されている。一方、携帯電話等を使用する時間は増加している。
- 普段の勉強時間の長さ、携帯電話等を扱う時間制限により、学力調査において高得点をとることができる傾向にある。特に、携帯電話等の使用時間が3時間を超える児童・生徒と1時間より少なく扱う児童・生徒では、10点以上の差が見られた。